



CHAPTER 3

電源モジュールおよびファン モジュールの 取り付け

- 「設置の注意事項」(P.3-1)
- 「AC 電源モジュールの取り付け」(P.3-2)
- 「DC 電源モジュールの取り付け」(P.3-3)
- 「ファン モジュールの取り付け」(P.3-5)

モジュールの説明については、「ファン モジュール」(P.1-6) および「電源モジュール」(P.1-7) を参照してください。

設置の注意事項

電源モジュールまたはファン モジュールの取り外しまたは取り付け時は、次の注意事項に従ってください。



注意

電源モジュールまたはファン モジュールは、無理にスロットに押し込まないでください。XPS のピンがモジュール側と合っていない場合に、ピンを破損するおそれがあります。

- 電源モジュールまたはファン モジュールが XPS にしっかり取り付けられていないと、システムの動作が停止することがあります。
- 電源モジュールの電源を抜いてから、電源モジュールの取り外しまたは取り付けを行ってください。
- 冗長モードでは、デバイスが電源モジュールに接続されている場合、または、XPS がデバイスをバックアップしていない場合、電源モジュールをホット スワップすることができます。



警告

電源モジュールやファン モジュールの取り付けまたは取り外し中は、空いているスロットやシャーシに手を入れないでください。回路の露出部分に触れると、感電のおそれがあります。ステートメント 206



警告

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 1030

AC電源モジュールの取り付け



警告

プラグとソケットの組み合わせは、メインの接続解除装置として機能するため、いつでもアクセス可能な状態にしておく必要があります。ステートメント 1019

AC電源モジュールの取り外しおよび取り付け手順は、次のとおりです。

- ステップ 1 元電源側の電源を切ります。
- ステップ 2 電源コードを電源コード保持具から外します。
- ステップ 3 電源コードを電源コネクタから外します。
- ステップ 4 電源モジュール右側のリリースラッチを押し、電源モジュールを引き出します。



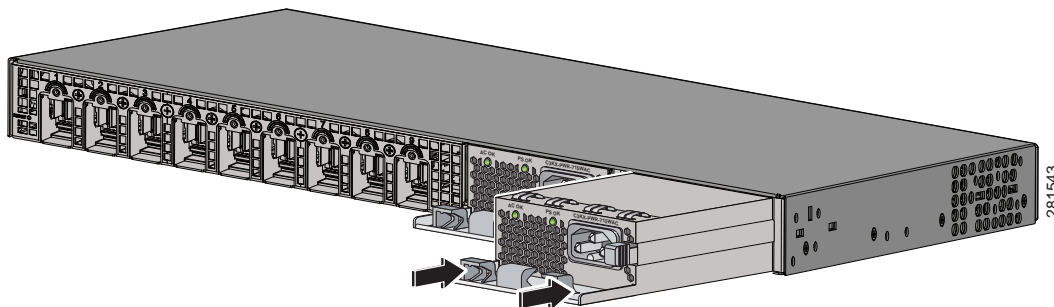
注意

スイッチの動作中は、電源スロットを 90 秒以上空けたままにしないでください。

- ステップ 5 電源モジュールを電源モジュールスロットに差し込み、スロットの奥にゆっくり押し込みます。正しく挿入されれば、350 W および 715 W 電源モジュール（電源コード保持具は含まない）は、背面パネルと面が揃います。1100 W 電源モジュールは、背面パネルから 1.5 インチ突き出ます（図 3-1 を参照）。

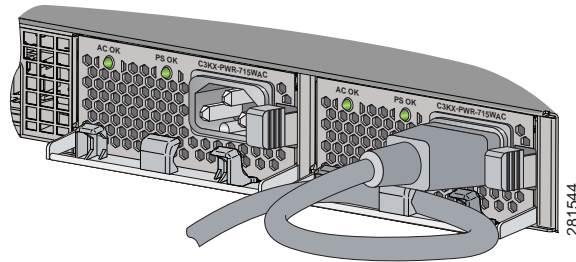
電源モジュールを XPS に挿入する場合、無理な力をかけないようにしてください。無理な力をかけると、電源モジュールの背面およびミッドプレーンにあるコネクタが損傷する可能性があります。

図 3-1 AC電源モジュールの挿入



- ステップ 6 （任意）電源コードをループ状にして、電源コード保持具に通します（図 3-2 を参照）。

図 3-2 AC 電源モジュールの電源コード保持具

**警告**

装置を電気回路に接続するときに、配線が過負荷にならないように注意してください。ステートメント 1018

ステップ 7 電源コードを電源モジュールに接続してから AC 電源コンセントに接続します。

ステップ 8 電源モジュールの AC OK および PS OK の LED がグリーンに点灯したことを確認します。モジュールの LED については、表 1-5 を参照してください。

DC 電源モジュールの取り付け

- 「必要な工具」(P.3-3)
- 「XPS への DC 電源の取り付け」(P.3-3)
- 「DC 入力電源の配線」(P.3-4)

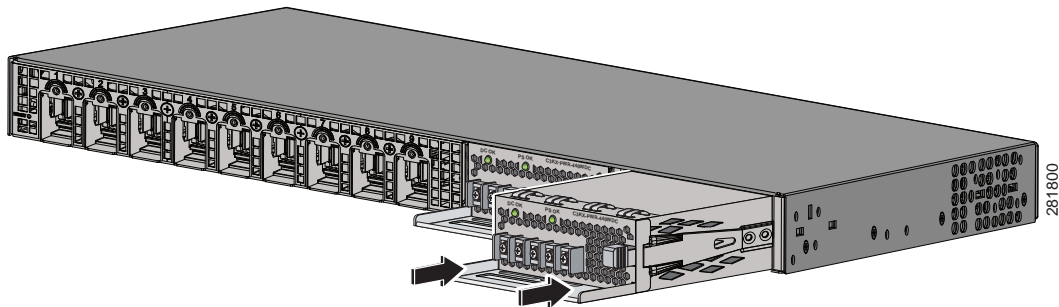
必要な工具

- 15 重量ポンド インチ (lbf-in.) の圧力までかけることができる No. 2 ヘッドラチェット式プラスドライバ
- オプションで回転制御機構を備えた Panduit 製圧着工具 (モデル CT-720、CT-920、CT-920CH、CT-930、または CT-940CH)
- ワイヤストリッパ
- 14 ゲージの銅線 (× 4)

XPS への DC 電源の取り付け

- ステップ 1** DC 電源をオフします。電源を確実に切断するには、回路ブレーカーを OFF の位置に切り替え、その回路ブレーカーのスイッチを OFF の位置のままテープで固定します。
- ステップ 2** 電源端子ブロックから、プラスチックの保護カバーを取り外します (図 1-9 を参照)。
- ステップ 3** 電源モジュールを電源モジュール スロットに差し込み、スロットの奥にゆっくり押し込みます (図 3-3)。正しく挿入されると、DC 電源モジュール (取手は含まない) と背面パネルの面が揃います。

図 3-3 スイッチへの DC 電源モジュールの取り付け



ステップ 4 「DC 入力電源の配線」の説明に従い、入力電源を接続します。

DC 入力電源の配線

ステップ 1 ワイヤストリッパを使用して、DC 入力電源の 4 本の導線の端から、端子に見合う長さの被覆を取り除きます。



警告

必ず銅の導体を使用してください。ステートメント 1025

ステップ 2 Panduit 製圧着工具を使用して、フォークタイプ端子に銅の導体（90 °C 耐熱、14 AWG）の DC 入力電源線を圧着します。

ステップ 3 DC 入力電源端子を端子ブロックに接続します。図 3-4 または図 3-5 を参照してください。入力導線を端子ブロックに接続する際は、極性を必ず一致（マイナスとマイナス、プラスとプラス）させてください。XPS 2200 のラックがアースされていない場合は、アース線をアース処理された金属ラックに接続するか、またはアースに接続します。

図 3-4 アースを共有していない DC 電源 A と電源 B の分離

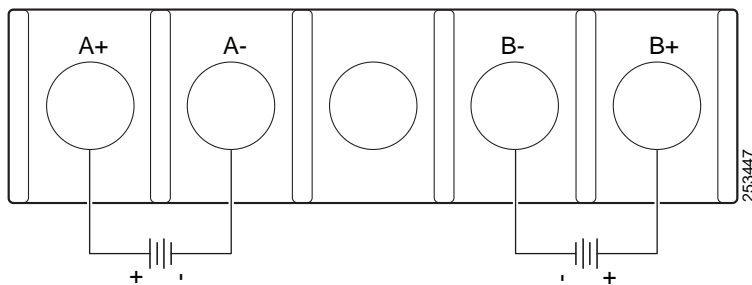
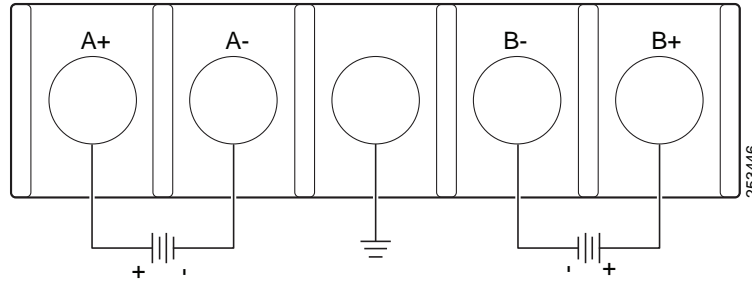


図 3-5 アースを共有している DC 電源 A と電源 B の接続



- ステップ 4** すべての端子ブロックのネジを 11 lbf-in のトルクで締めます。
- ステップ 5** 端子ブロックの安全カバーを元に戻します。
- ステップ 6** DC 入力電源の回路ブレーカーのスイッチを ON の位置に動かします。
- ステップ 7** 電源モジュールの *DC OK* および *PS OK* の LED がグリーンに点灯したことを確認します。モジュールの LED については、表 1-5 を参照してください。

ファンモジュールの取り付け

- ステップ 1** ファンモジュールのリリースハンドルをつかみ、モジュールを引き出します。



注意

XPS の過熱を防ぐため、ファンモジュールの交換は 5 分以内に完了してください。

- ステップ 2** ファンモジュールをファンスロットに取り付け、スロットに固く押し込みます。取手ではなくモジュールの端に圧力をかけます (図 3-6 を参照)。正しく挿入されると、ファンモジュールの前面パネルが点滅します。ファンモジュールが作動すると、ファンの左上のグリーンの LED が点灯します。



警告

電源モジュールやファンモジュールの取り付けまたは取り外し中は、空いているスロットやシャーシに手を入れないでください。回路の露出部分に触れると、感電のおそれがあります。ステートメント 206

図 3-6 ファンモジュールの取り付け

